

予備自衛官制度の歴史、招集実績等



昭29.7 昭36.3 昭45.5 昭61.5 平5.3 平10.3 平13.6 平16.6 平16.7 平23.3 平28.4 平29.4 平30.7 平30.9 平30.10 平31.4 令元.10 令2.2 令2.7 令6.1 令6.1

- 昭29.7 予備自衛官制度発足
- 昭36.3 幹部(尉官)採用開始
- 昭45.5 海上自衛隊制度導入
- 昭61.5 航空自衛隊制度導入
- 平5.3 女性予備自衛官採用開始
- 平10.3 即応予備自衛官制度発足
- 平13.6 予備自衛官補制度発足
(予備自衛官等に災害招集任務付加)
- 平16.6 国民保護等招集任務付加
- 平16.7 2・3 佐予備自衛官採用
- 平23.3 東日本大震災災害等招集(即自・予備自)
- 平28.4 熊本地震災災害等招集(即自)
- 平29.4 1 佐予備自衛官採用
- 平30.7 平成30年7月豪雨災害等招集(即自)
- 平30.9 北海道胆振東部地震災害等招集(即自)
- 平30.10 予備自等制度の一部改正
(採用年齢の引上げ、給付金新制度)
- 平31.4 公募予備自から即自の任用制度
- 令元.10 (即自・予備自)
- 令2.2 令和元年東日本台風(19号)に伴う災害等招集
- 令2.7 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための
救護に係る災害招集(予備自)
- 令6.1 予備自等制度の一部改正
(予備自衛官補一般の採用年齢要件の緩和)
- 令6.1 能登半島地震に伴う災害等招集(即自・予備自)



予備自衛官、即応予備自衛官の招集実績は東日本大震災以降 **8** 回実施

有事等の際、急速に集めることが出来る効率的な防衛力を整備

東日本大震災における活動

- 3月11日 発災、出頭意思の確認開始
- 3月15日 陸幕「作戦会議」（予備自衛官の招集を決定）
- 3月16日 予備自衛官等の招集・受入に係る閣議決定
予備自衛官等の招集・受入に係る自行災命発出
- 3月23日 即応予備自衛官375名及び技能公募予備自衛官（英語）3名が初出頭
- 5月12日 第13次即応予備自衛官招集が解除（即自の活動終了）
- 6月22日 第9次予備自衛官招集が解除（予備自の活動終了）

区 分	活動実員	主要活動内容
陸上自衛隊	即応予備自衛官	即 給食・給水、入浴・洗濯支援 物資輸送支援、捜索、瓦礫撤去
	予備自衛官	
	合 計	1618
海上自衛隊	予備自衛官	予備自 衛生支援（自衛官候補生の採用身体検査等） 通訳支援 業務隊増強（警衛含む）
航空自衛隊	予備自衛官	
総 計	1648	



東日本大震災における予備自衛官等の活動状況（平成23年3～6月）

東日本大震災



初の出頭命令



編成完結



行方不明者の捜索



通訳支援

- ・ 制度創設以来、初めて予備自衛官、即応予備自衛官が招集され災害派遣に従事
- ・ 東京地本から予備自衛官14名（女性1名含む。）が参加

平成28年熊本地震における活動

4月14日	発災（前震）
4月16日	本震発生
4月17日	陸幕「作戦会議」（即応予備自衛官の招集を決定） 即応予備自衛官等の招集・受入に係る閣議決定 即応予備自衛官等の招集・受入に係る自行災命発出
4月18～20日	即応予備自衛官に対する災害等招集命令書の交付
4月22～24日	出頭日前に即応予備自衛官が逐次出頭し、活動準備
4月25～5月3日	即応予備自衛官162名が出頭し、活動実施
5月9日	即応予備自衛官の招集が解除

区分	活動実員	主要活動内容
陸上自衛隊	即応予備自衛官	162
		即自 給食・給水、入浴・洗濯支援 物資輸送支援、捜索、瓦礫撤去



看護師、作業療法士、整体師による
衛生・健康指導支援



平成30年7月豪雨(西日本豪雨災害)における活動

- 6月28日～7月8日 **集中豪雨による災害**
 7月6日～7月8日 防衛省災害対策連絡室～防衛省災害対策室～防衛省災害対策本部を
 設置
 各府県知事から災害派遣要請
 7月9日 平成30年7月豪雨(気象庁が命名)
7月11日 **即応予備自衛官の招集**を閣議決定
 即応予備自衛官等の招集・受入に係る閣議決定
 即応予備自衛官等の招集・受入に係る自行災命発出
 7月12～17日 即応予備自衛官に対する災害等招集命令書の交付
 即応予備自衛官**266**名が出頭し、活動実施

区分		活動実員	主要活動内容	
陸上自衛隊	即応予備自衛官	266	即自	搜索、道路啓開、瓦礫除去、給水、給食、入浴、物資輸送及び防疫支援



即応予備自衛官の活動状況



熊本地震災害派遣同様、早期復興に向けて各人が民間で培った知識・能力をもって派遣活動に従事

平成30年北海道胆振東部地震における即応予備自衛官の活動

- 9月6日 0307発災（胆振地方中東部を震源）
マグニチュード6.7、最大震度7（厚真町）を観測
- // 北海道知事から災害派遣要請
- // 内閣総理大臣は自衛隊の災害派遣活動を4,000人態勢で実施中であり、今後2万5000人まで増強する予定と公式発表
- // 正式名称「平成30年北海道胆振東部地震」に決定（気象庁）

- 9月7日 防衛省が**即応予備自衛官**の招集・受入に係る自行災命発出
- 9月8日～ 即応予備自衛官に対する災害等招集命令書の交付
最大**200**名が出頭し、活動
- 9月23日 即応予備自衛官の招集が解除（活動終了）

区分		活動実員 (最大数)	主要活動内容
陸上自衛隊	即応予備自衛官	200	即自 給水支援、整備業務、物資輸送、巡回ケア



即応予備自衛官の主な活動地域

部隊	5 2 普通科連隊
区分	給水活動
場所	厚真中央小学校

部隊	5 2 普通科連隊
区分	給水活動
場所	厚真町総合福祉センター

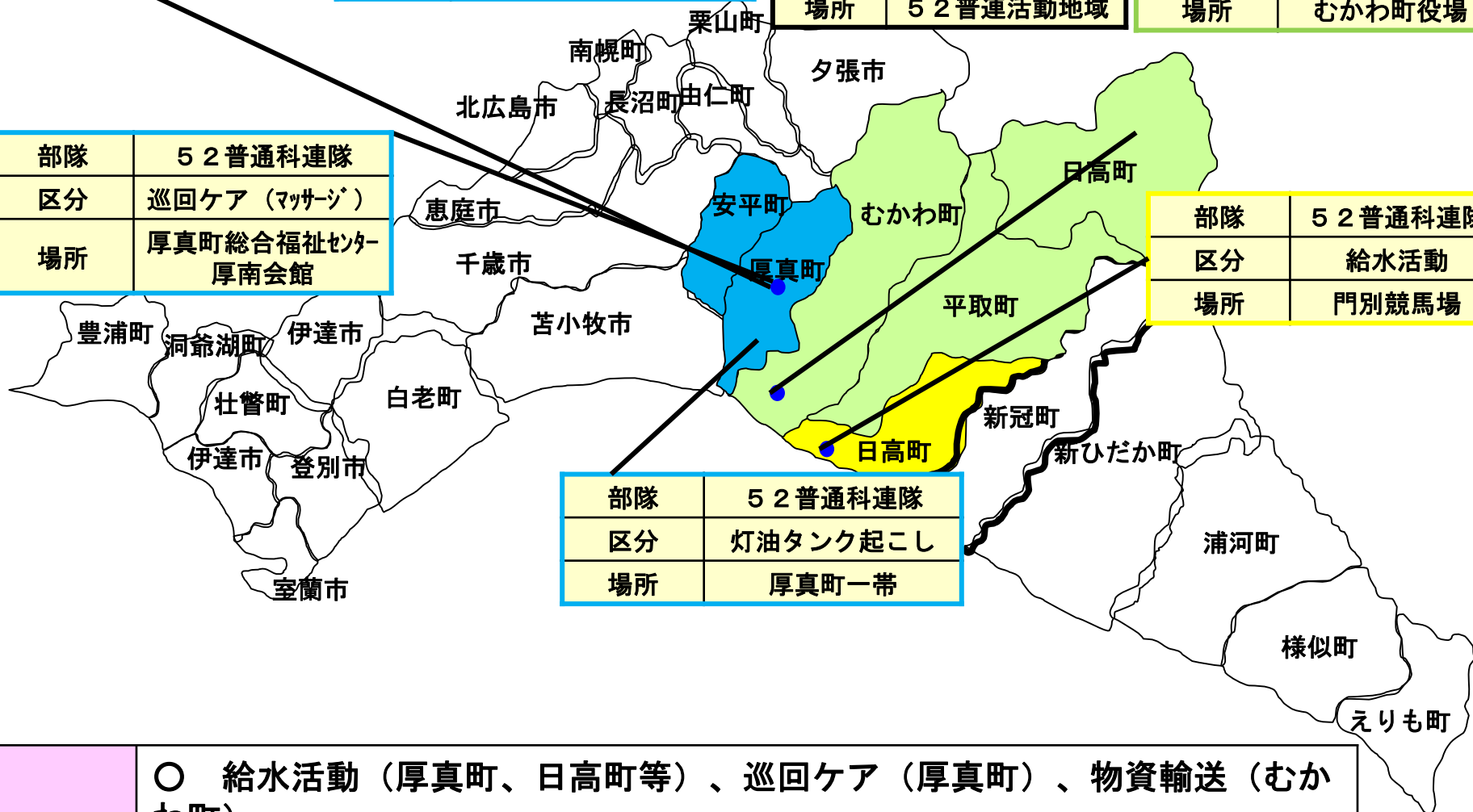
部隊	3 0 5 普通科直接支援中隊
区分	整備業務
場所	5 2 普連活動地域

部隊	5 2 普通科連隊
区分	物資輸送
場所	むかわ町役場

部隊	5 2 普通科連隊
区分	巡回ケア（マッサージ）
場所	厚真町総合福祉センター 厚南会館

部隊	5 2 普通科連隊
区分	給水活動
場所	門別競馬場

部隊	5 2 普通科連隊
区分	灯油タンク起こし
場所	厚真町一帯



総括

○ 給水活動（厚真町、日高町等）、巡回ケア（厚真町）、物資輸送（むかわ町）
 及び灯油タンク起こし（厚真町）を実施

○ 即応予備自衛官延べ 2,555 名が活動

活動の状況



即応予備自衛官雇用企業主の激励



即応予備自衛官(女性)の活躍



防衛大臣の激励を受ける即応予備自衛官

台風19号がもたらした災害対応における予備自衛官等の活動

- 10月12日 関東・東北地方を襲った台風の影響により、各地に甚大な被害
2030～宮城県知事から人命救助に係る災害派遣要請
- 10月13日 1都10県（宮城、栃木、静岡、長野、東京都、福島、茨城、
岩手、群馬、埼玉、神奈川）から災害派遣要請
- 10月14日 自衛隊行動命令発令。予備自衛官等の招集を閣議決定
- 10月18日 「令和元年度台風19号による災害についての特定非常災害及び
これに対し適用すべき措置の指定に関する政令」を閣議決定。
同日、激甚災害への指定を決定
- 11月8日 予備自衛官等の終結命令の発令
- 11月9日 予備自衛官等の活動の終結

区 分	活動実員 (女性(内数))	主要活動内容
陸上自衛隊	即応予備自衛官	生活支援（給水等）、道路の啓開、災害 廃棄物の処理、司令部幕僚支援等
	予備自衛官	



- ・ 即応予備自衛官23名(1名)、予備自衛官16名(7名)の招集業務を担当
- ・ 東京地本として予備自衛官2回目、即応予備自衛官は初の招集実績 ※()内 女性(内数)

活動の状況(企業調整、派遣前の身上(心情)把握)



品川交通(株)に対する企業調整
右:池谷一樹さん及び取締役(写真奥)



株式会社アラコムに対する企業調整
左:人事総務部長



激励品の贈呈
左写真:浜村泰裕さん、右写真:伊藤有助さん



出発前の身上(心情)把握
右:佐々木勝巳さん

雇用企業に対する応招調整及び説明を実施するとともに予備自衛官等に対する命令書交付、出頭確認時の身上(心情)把握を実施

活動の状況(災害派遣時)



道路啓開・土砂の除去作業(神奈川県相模原市)
写真右:田中美樹さん(女子プロボクサー)



土砂・瓦礫の除去作業(栃木県佐野市)
写真右:都木立志さん(食品加工業)



技能公募予備自衛官(看護師)の活躍



入浴支援(浴場開設風景)長野市
左:森俊明(専門学校教務)、中:阿部勇さん(警備業)
右:池谷一樹さん(プロボクサー)

予備自衛官等の活動を現地取材し、撮影した写真等を活用した各人の活動記録を作成するとともに部内外広報(記事・SNS等)に活用

活動の状況(総理大臣激励、派遣終了後の出迎え)



内閣総理大臣の現地視察・激励
握手を求められている方:大橋秀樹さん



所属ジム会長等(reason押上ジム)の出迎え
田中美樹さん(モンブランみき)



品川交通(株)取締役、所属ジム会長(宮田ジム)の出迎え
池谷一樹さん



災害派遣終了後の隊員に対する社長表彰
(KSP・EAST(株))写真右:阿部勇さん

雇用企業等に対する予備自衛官等の活動記録を活用した御礼を実施するとともに部内外広報にも活用して、モチベーションの維持・高揚に寄与

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための救援に係る災害派遣招集

1月31日	中国人民共和国で感染が拡大している新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により帰国した邦人等の救援に係る災害派遣命令（衛生科隊員）
2月13日	技能公募予備自衛官の招集の閣議決定
2月14日	予備自衛官の災害招集発令
2月18日	東部方面隊の技能公募予備自衛官に対する応招確認～活動準備
3月11日	予備自衛官の災害招集活動終了

区 分		活動実員 (女性(内数))	主要活動内容
陸上自衛隊	予備自衛官 (技能公募)	10	医療・衛生支援、通訳等

東部方面隊の技能公募予備自衛官10名（医師、看護師、准看護師、語学(英語)）のうち、東京地本から4名の予備自衛官が招集された。

令和2年7月豪雨における予備自衛官等の活動

- 7月3日 熊本県を中心に九州地方で継続的に集中豪雨が発生し、甚大な被害
- 7月4日 熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本）に対して災害派遣要請
- 7月5日 即応予備自衛官の招集に関する自衛隊行動命令（最大約200名）を発出
- 7月7日 福岡・大分県知事から陸自第4師団長（福岡）に対して災害派遣要請
- 7月9日 即応予備自衛官を最大約400名、予備自衛官を最大約100名招集する自衛隊行動命令を発出
- 7月14日 特定非常災害として指定
- 7月23日 即応予備自衛官・予備自衛官の招集解除

区 分		活動実員 (最大数)	主要活動内容
陸上自衛隊	即応予備自衛官	400	災害廃棄物の除去、救援物資の輸送 巡回診療支援 等
	予備自衛官	100	



- ・西部方面隊として即応予備自衛官は2回目、予備自衛官は初の招集実績
- ・新型コロナウイルスへの感染及び感染拡大防止に係る対応を徹底

活動状況



予備自衛官出頭時の様子



災害廃棄物の除去(人吉市)



救援物資の輸送(人吉市)



巡回診療支援(球磨村)